

株主メモ

決 算 期	毎年 3 月 31 日
定 時 株 主 総 会	毎年 6 月
利益配当金受領株主確定日	3 月 31 日および中間配当を実施する場合は 9 月 30 日
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 (〒135 - 8722) 東京都江東区佐賀一丁目17番 7 号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 (0570)- 000324 (専用ダイヤル) (03) 3642 - 4004 (代表)
(郵便物送付先) 電話お問い合わせ先	
同 取 次 所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほアセット信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
1 単 元 の 株 式 数	1,000 株
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞 (なお、決算公告は当会社のホー ムページ http://www.asti.co.jp に掲載いたします。)



第 40 期 中間事業報告書

平成 14 年 4 月 1 日から平成 14 年 9 月 30 日まで

ASTI 株式会社



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。

平素は格別なご支援を賜り厚く御礼申し上げます。ここに、当社の第40期上半期（平成14年4月1日から平成14年9月30日まで）の営業概況についてご報告申し上げます。

当上半期の国内景気は、世界的な景気の回復基調を背景に輸出が増加し、設備投資にも下げ止まりの兆しが現れるなど景気の底入れ感があったものの、デフレ傾向が強く、株価も低迷を続けるなど依然として厳しい状況のまま推移いたしました。

このような状況の中、当社は、経営スローガン「新生」のもと今期を最終期とする中期経営計画の達成に向けて、品質と生産性の向上を中心に製造力の強化に努めるとともに、技術開発部門への投資を増強するなど新たな事業基盤の構築にも力を注いでまいりました。また、環境問題への取り組みを重視する中、浅羽工場において平成14年5月にISO14001の認証を取得いたしました。

売上面におきましては、ホームエレクトロニクスの分野では、洗濯機用電子制御基板の新機種種の受注が好調であったことなどにより、前年同期比10.6%増となりました。情報通信機器の分野では、携帯電話機用回路基板の受注が新機種を中心に回復に転じたことにより、前年同期比89.7%増となりました。車載電装品の分野におきましては、お取引先様の好調な新車効果を背景に受注が堅調に推移し、前年同期比9.1%増となりました。制御機器の分野では、産業用ロボットコントローラーの受注が前期から引き続いて減少したことなどにより、前年同期比28.1%減となりました。その他の分野では、前年同期比86.9%減となりました。この結果、当上半期の売上高は12,279百万円と、前年同期に比べ1,181百万円（10.6%）の増加となりました。

なお、利益面におきましては、経常利益は437百万円となり、前年同期に比べ220百万円（101.8%）の増加となり、中間利益は276百万円と前年同期に比べ158百万円（133.4%）の増加となりました。

このような背景により第40期中間配当金は、1株につき4円とすることに決定いたしました。

今後の経済の見通しにつきましては、雇用・所得環境に改善の兆しが見られないことから個人消費の低迷は長期化するものと予想され、加えて深刻化する株価低迷と不良債権処理問題、産業の空洞化の進行などにより景気の低迷も長引くものと考えられます。

こうした状況の中、当社は、お取引先様からの信頼を確固たるものにするべく品質保証体制のさらなる充実を図るとともに、合理化・省人化の推進と全社挙げての改善提案運動の展開により生産コストの低減にもより一層取り組んでまいります。また、新たなコア技術の開発に引き続き力を注ぎ、独創性に溢れた製品や高付加価値製品の実現を目指す一方、海外における事業展開につきましては、刻一刻と変化する世界情勢などを常に注視し、より効率的な生産体制の整備と新たな顧客の獲得を目指してまいります。その他、成果主義体制への移行、財務体質の改善などにも継続して取り組み、業績の向上、経営体質の強化になお一層努力していく所存でございます。

さらに、環境問題につきましては、浅羽工場で構築した環境マネジメントシステムの他事業所への定着を図るとともに、環境に配慮した製品開発、産業廃棄物の削減にも取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成14年12月

ASTI株式会社

代表取締役社長

植平 幹夫

営業成績および財産の状況の推移

区 分	期 別	当中間期	前年中間期	前 期
売上高（百万円）		12,279	11,097	21,450
経常利益（百万円）		437	216	704
中間(当期)利益(百万円)		276	118	343
1株当り中間(当期)利益		41円69銭	18円73銭	52円96銭
総資産（百万円）		12,637	11,568	12,037
純資産（百万円）		6,152	5,714	5,916

品目別売上高明細表

（単位：百万円）

品 目	期 別		当中間期		前年中間期		前 期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
ホームエレクトロニクス	2,905	23.7%	2,626	23.7%	4,736	22.1%		
情報通信機器	1,790	14.6%	943	8.5%	1,626	7.6%		
車載電装品	6,987	56.9%	6,343	57.1%	13,149	61.3%		
制 御 機 器	549	4.5%	764	6.9%	1,363	6.3%		
そ の 他	46	0.3%	419	3.8%	574	2.7%		
合 計	12,279	100%	11,097	100%	21,450	100%		

中間貸借対照表 (平成14年9月30日現在)

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	8,489,609	流動負債	6,056,575
現金及び預金	566,040	支払手形	298,800
受取手形	4,162	買掛金	2,062,167
売掛金	4,951,357	短期借入金	2,375,000
製品	373,506	1年内返済予定長期借入金	261,944
原材料	1,133,001	未払金	437,843
仕掛品	267,127	未払法人税等	150,098
貯蔵品	29,681	賞与引当金	329,944
前払費用	20,845	製品保証引当金	41,745
繰延税金資産	194,286	設備関係支払手形	36,300
未収入金	915,627	その他	62,732
その他	36,133		
貸倒引当金	2,160	固定負債	428,561
固定資産	4,147,831	長期借入金	159,536
有形固定資産	2,585,013	退職給付引当金	14,108
建物	820,451	役員退職慰労引当金	254,916
構築物	27,908		
機械及び装置	444,034	負債の部合計	6,485,136
車両運搬具	2,934		
工具器具備品	189,063	資本の部	
土地	1,100,378	資本金	1,156,332
建設仮勘定	241	資本剰余金	1,321,711
無形固定資産	116,500	資本準備金	1,321,711
借地権	7,326	利益剰余金	3,660,229
ソフトウェア	99,427	利益準備金	46,246
その他	9,747	任意積立金	3,000,000
投資等	1,446,316	中間未処分利益	613,983
投資有価証券	272,463	(うち中間利益)	(276,599)
子会社株式	20,000	株式等評価差額金	18,532
出資金	260	自己株式	4,502
子会社出資金	417,044		
長期貸付金	25,260	資本の部合計	6,152,304
繰延税金資産	317,624		
保証金	83,749	負債・資本の部合計	12,637,440
保険積立金	253,925		
その他	80,220		
貸倒引当金	24,231		
資産の部合計	12,637,440		

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 3,857,519千円

3. 担保に供している資産 551,006千円

4. 受取手形割引高 271,522千円

5. 1株当り中間利益 41円69銭

中間損益計算書 (平成14年4月1日から平成14年9月30日まで)

(単位: 千円)

科 目		金 額	
経常 損益 の 部	営業収益		12,279,026
	売上高	12,279,026	
	営業費用		11,808,885
	売上原価	11,122,957	
	販売費及び一般管理費	685,927	
	営業利益		470,141
	営業外収益		37,799
	受取利息及び配当金	3,512	
	雑収入	34,287	
	営業外費用		70,844
支払利息	12,894		
雑損失	57,950		
経常利益			437,096
特 別 損 益 の 部	特別利益		50,515
	固定資産売却益	131	
	貸倒引当金戻入益	384	
	受取補償金	50,000	
	特別損失		3,027
固定資産処分損	3,027		
税引前中間利益			484,584
法人税、住民税及び事業税		153,636	
法人税等調整額		54,348	207,984
中間利益			276,599
前期繰越利益			337,383
中間未処分利益			613,983

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概況（平成14年9月30日現在）

(1) 主要な事業内容

区 分	主 要 な 製 品
ホームエレクトロニクス	洗濯機用電子制御基板、食洗器用電子制御基板 衣類乾燥機用電子制御基板
情報通信機器	携帯電話機用回路基板 CATV/TV用ブースター
車載電装品	車載用スイッチ・センサー、車載用電気回路ユニット コーナーセンサーユニット
制御機器	産業用ロボットコントローラー FA・BAコントローラー
その他	高密度電子回路基板ユニット、精密樹脂成形品

(2) 主要な営業所および工場

名 称	所 在 地
本 社 ・ 工 場	静岡県浜松市福島町626番地
竜 洋 工 場	静岡県磐田郡竜洋町平間1401番地
浅 羽 工 場	静岡県磐田郡浅羽町大野2754番地
都田技術センター	静岡県浜松市新都田一丁目5番1号
東京技術センター	東京都中央区日本橋小伝馬町14番4号
関西工場	大阪府摂津市鳥飼本町三丁目2番25号

(3) 株式の状況

会社が発行する株式の総数	24,000,000株
発行済株式の総数	6,642,517株
株主数	941名
大株主	

株 主 名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数	持株比率	持株数	持株比率
朝 元 信 融	1,440,553株	21.7%		
A S T I 共 栄 会	433,720株	6.5%		
A S T I 従 業 員 持 株 会	323,020株	4.9%		
ア ス テ ー ト 株 式 会 社	283,280株	4.3%		
株 式 会 社 名 古 屋 銀 行	198,000株	3.0%	55,000株	0.0%
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	155,600株	2.3%		
磐 田 信 用 金 庫	145,200株	2.2%		

製品紹介



車載用ラジオ



携帯電話機基板



車載用エアコンパネル



バススピーカーユニット